

2021年2月8日

各位

株式会社ジャパンネット銀行

## 500万口座到達のお知らせ

株式会社ジャパンネット銀行（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：田鎖智人、以下ジャパンネット銀行）は、2021年2月5日（金曜日）に普通預金口座数が500万口座を超えました。

ジャパンネット銀行は、日本初のネット銀行として2000年に開業以来、多くの日本初、銀行初のサービスを提供してきました。特に2018年からはPayPayとの連携を強化しており、ジャパンネット銀行でより便利に「PayPay」をご利用いただけるよう取り組んでいます。



※2021年2月の年間決済件数は2020年12月末分までの集計

店舗に「PayPay」を導入いただいている PayPay 加盟店向けには、PayPay 売上金の入金口座にジャパンネット銀行の口座をご指定いただくことで、入金手数料の永年無料化や売上金の翌日入金など、店舗のキャッシュレス化を強力にサポートしています。

お支払いで「PayPay」を利用される PayPay ユーザー向けには、PayPay 残高（注1）をジャパンネット銀行の

口座へ出金する際の手数料（注2）を無料とし、PayPay アプリトップ画面のミニアプリ「お金を借りる」からローンの申し込みや借入れができるようにするなど、「PayPay」をさまざまなシーンで便利に、お得にご利用いただけるよう取り組んでいます。

（注1）PayPay 残高については PayPay 残高とは（<https://paypay.ne.jp/help/c0048/>）をご覧ください。また、銀行口座へ出金（払い出し）できる PayPay 残高は、PayPay マネーのみです。

（注2）出金の詳細については PayPay 残高を銀行口座に出金（払い出し）したい（<https://paypay.ne.jp/help/c0042/>）をご覧ください。

そのほかにも、Yahoo!ファイナンスでジャパンネット銀行のすべての投資信託が購入可能となったことや、業界最低水準金利の住宅ローン、月間決済額が 200 億円を超える Visa デビットなど、お客さまに便利にご利用いただけるようサービスを磨き込んだ結果、500 万口座達成という実績につながりました。

ジャパンネット銀行は 2021 年 4 月 5 日に PayPay 銀行へ社名を変更いたします。これまでの 20 年間でお客さまとともに築いてきたサービスを活かしながら、PayPay ブランドのもと、引き続き『金融サービスを空気のように身近に』をミッションとして、目には見えないけれどなくては困る、気がつくと自然に使っている、そんな身近な金融サービスを目指し、取り組んでいきます。

※PayPay 銀行への商号決定は、関係当局の認可を前提としています。

以上